

大阪府工業指数2021年9月【速報】

毎月の生産・出荷・在庫の推移

1 概況

(1) 生産指数…102.5 前月比6.1% 3か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、生産用機械工業、化学工業など11業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業など3業種が低下した。

品目別にみると、鉄道車両部品、医薬品等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、4.7%と7か月連続の上昇となった。

(2) 出荷指数…95.4 前月比3.2% 3か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、食料品工業、生産用機械工業など10業種が上昇し、輸送機械工業、電気・情報通信機械工業など4業種が低下した。

品目別にみると、鉄道車両部品、医薬品等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、0.2%と6か月連続の上昇となった。

(3) 在庫指数…96.5 前月比2.0% 2か月ぶりの上昇(季節調整済指数)

業種別にみると、鉄鋼・非鉄金属工業、汎用・業務用機械工業など8業種が上昇し、石油・石炭製品工業、化学工業など5業種が低下した。

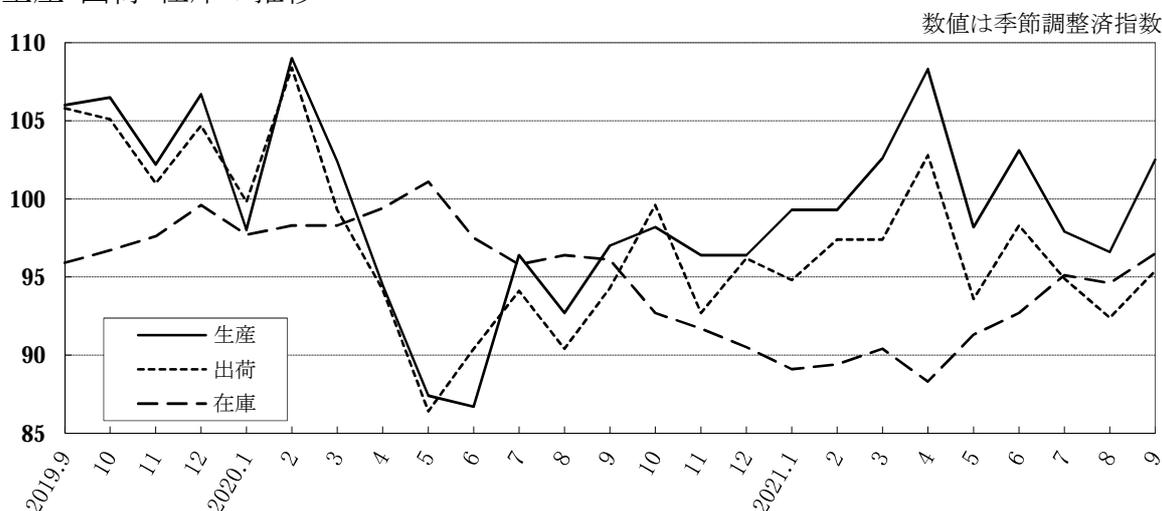
品目別にみると、鉄鋼切断品、セパレート形エアコン(室外)等が上昇した。

また、前年同月比(原指数)は、0.4%と12か月ぶりの上昇となった。

2015年=100

区 分		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比(%)		前年同月比(%)
生 産	2021年8月	96.6	▲ 1.3	89.4	6.2
	2021年9月	102.5	6.1	101.8	4.7
出 荷	2021年8月	92.4	▲ 2.6	86.5	4.2
	2021年9月	95.4	3.2	96.1	0.2
在 庫	2021年8月	94.6	▲ 0.5	95.1	▲ 1.9
	2021年9月	96.5	2.0	95.7	0.4

生産・出荷・在庫の推移



2 業種分類別・品目別動向(寄与度順)

(1)生産 前月比 6.1% 上昇 11業種
 低下 3業種
 横ばい 0業種 計 14業種

区分	業種分類	寄与度	前月比(%)	主な品目
上昇	生産用機械工業	1.135	9.6	ショベル系掘削機械、超硬工具
	化学工業	0.825	4.0	医薬品、柔軟仕上げ剤
	その他工業	X	X	ゴムベルト、木製家具
	食料品工業	0.674	8.1	ウイスキー、ビール・発泡酒
	金属製品工業	0.647	8.2	飲料用アルミニウム缶、産業用アルミニウム製品
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.147	2.0	鉄鋼切断品、亜鉛めっき鋼板
	電気・情報通信機械工業	0.136	1.0	アーク溶接機、標準変圧器
	汎用・業務用機械工業	0.112	1.5	チェーンブロック、ポンプ
	石油・石炭製品工業	X	X	ガソリン、軽油
	窯業・土石製品工業	0.030	1.2	無アルカリガラス基板、光学用ガラス素地
	プラスチック製品工業	0.005	0.1	プラスチック製容器(中空成形)、 プラスチック製フィルム・シート
その他の上昇した品目				鉄道車両部品【輸送機械工業】、 鉄道車両【輸送機械工業】
低下	電子部品・デバイス工業	▲0.718	▲20.8	アクティブ型液晶パネル
	輸送機械工業	▲0.068	▲1.2	小型乗用車、シャシー・車体部品
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲0.039	▲2.5	段ボール原紙
	その他の低下した品目			

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

寄与度上位10品目

区分	順位	品目	業種分類
上昇	1	鉄道車両部品	輸送機械工業
	2	医薬品	化学工業
	3	ショベル系掘削機械	生産用機械工業
	4	アーク溶接機	電気・情報通信機械工業
	5	超硬工具	生産用機械工業
	6	ゴムベルト	その他工業
	7	鉄道車両	輸送機械工業
	8	飲料用アルミニウム缶	金属製品工業
	9	ウイスキー	食料品工業
	10	ビール・発泡酒	食料品工業
低下	1	小型乗用車	輸送機械工業
	2	アクティブ型液晶パネル	電子部品・デバイス工業
	3	シャシー・車体部品	輸送機械工業
	4	開閉制御装置	電気・情報通信機械工業
	5	プラスチック製機械器具部品	プラスチック製品工業
	6	化粧品	化学工業
	7	界面活性剤	化学工業
	8	プラスチック用金型	生産用機械工業
	9	非標準変圧器	電気・情報通信機械工業
	10	一般用バルブ・コック	汎用・業務用機械工業

(2) 出荷

前月比

3.2%

上昇 10 業種
 低下 4 業種
 横ばい 0 業種

計 14 業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	食料品工業	0.969	12.6	ビール・発泡酒、ウイスキー
	生産用機械工業	0.819	7.6	ショベル系掘削機械、超硬工具
	石油・石炭製品工業	X	X	軽油、ガソリン
	その他工業	X	X	ゴムベルト、マーキングペン
	化学工業	0.317	2.3	医薬品、柔軟仕上げ剤
	鉄鋼・非鉄金属工業	0.203	1.6	鉄鋼切断品、伸銅製品
	汎用・業務用機械工業	0.192	2.9	パッケージ形エアコン、ポンプ
	プラスチック製品工業	0.074	1.9	プラスチック製フィルム・シート、プラスチック製容器(中空成形)
	電子部品・デバイス工業	0.037	7.6	電子回路基板
	金属製品工業	0.010	0.1	橋りょう、金属製管継手
	その他の上昇した品目			鉄道車両部品【輸送機械工業】、 鉄道車両【輸送機械工業】
低下	輸送機械工業	▲1.513	▲16.9	小型乗用車、シャシー・車体部品
	電気・情報通信機械工業	▲0.551	▲5.6	太陽電池モジュール、セパレート形エアコン(室外)
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲0.030	▲2.0	紙器用板紙
	窯業・土石製品工業	▲0.018	▲0.9	生コンクリート、研削砥石
		その他の低下した品目		

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

(3) 在庫

前月比

2.0%

上昇 8 業種
 低下 5 業種
 横ばい 0 業種

計 13 業種

区分	業種分類	寄与度	前月比 (%)	主な品目
上昇	鉄鋼・非鉄金属工業	1.545	7.3	鉄鋼切断品、鋼半製品
	汎用・業務用機械工業	0.624	5.8	汎用内燃機関、エアハンドリングユニット
	電気・情報通信機械工業	0.421	2.9	セパレート形エアコン(室外)、電気冷蔵庫
	金属製品工業	0.223	2.1	飲料用アルミニウム缶、産業用アルミニウム製品
	輸送機械工業	0.142	4.6	小型乗用車
	生産用機械工業	0.074	3.8	装輪式トラクタ
	その他工業	X	X	タフテッドカーペット、クレヨン・パス・水彩絵の具
	食料品工業	0.017	0.4	ハム・ソーセージ
	その他の上昇した品目			ポリプロピレン【化学工業】、 分析機器【汎用・業務用機械工業】
低下	石油・石炭製品工業	X	X	軽油、ジェット燃料油
	化学工業	▲0.078	▲0.5	アンモニア、界面活性剤
	プラスチック製品工業	▲0.065	▲1.7	プラスチック製パイプ、プラスチック製継手
	パルプ・紙・紙加工品工業	▲0.040	▲2.2	段ボール原紙
	窯業・土石製品工業	▲0.004	▲0.3	安全ガラス、せっこうボード
	その他の低下した品目			電動アシスト自転車【輸送機械工業】、 灯油【石油・石炭製品工業】

注:業種分類、品目は寄与度順で掲載

3 業種分類別の推移

数値は季節調整済指数
2015年=100
 生産 ————
 出荷
 在庫 - - - - -

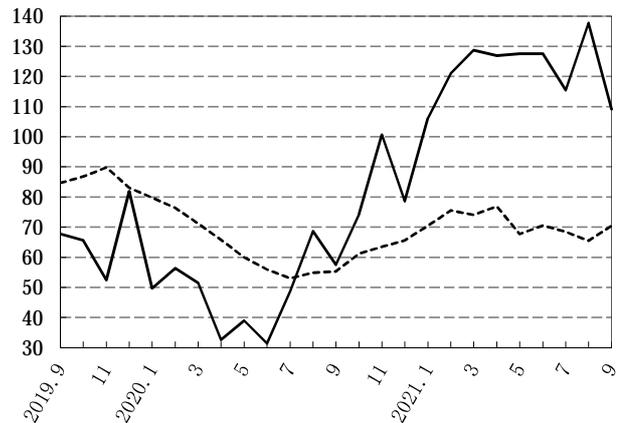
汎用・業務用機械工業



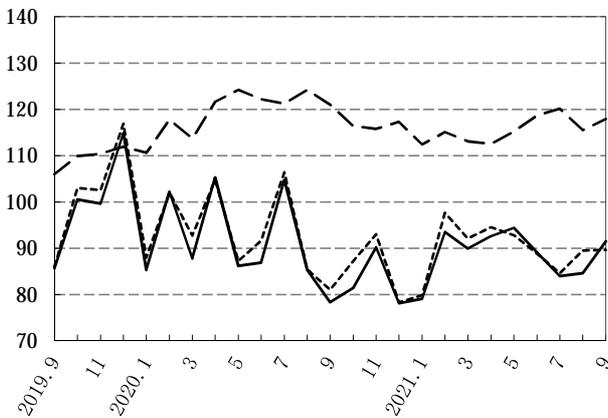
鉄鋼・非鉄金属工業



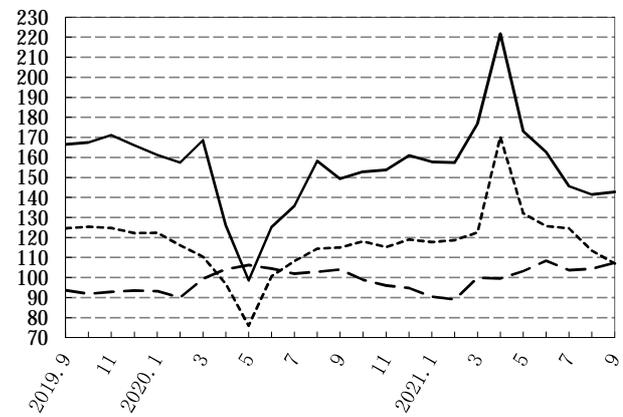
電子部品・デバイス工業



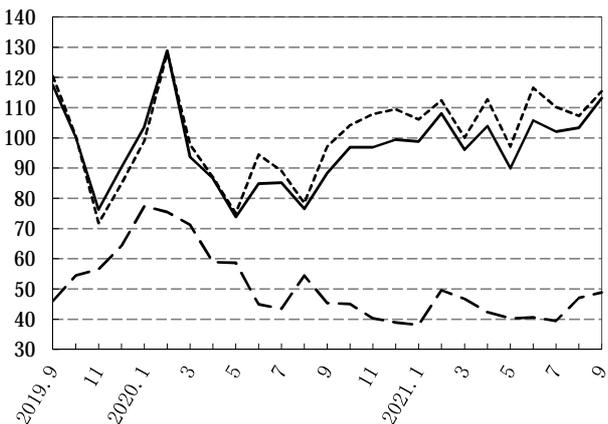
金属製品工業



電気・情報通信機械工業



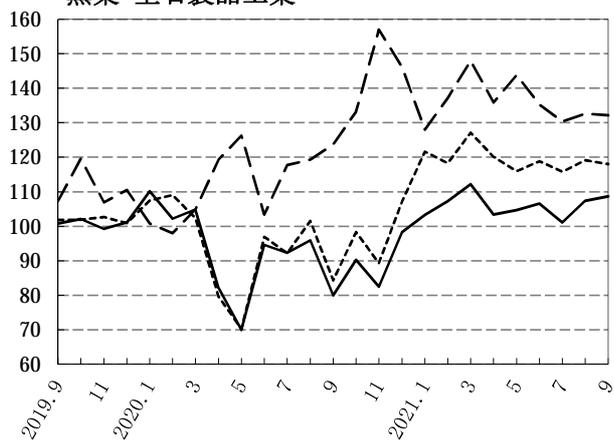
生産用機械工業



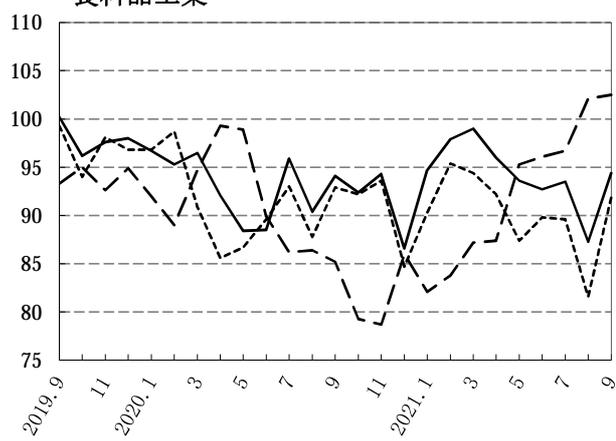
輸送機械工業



窯業・土石製品工業



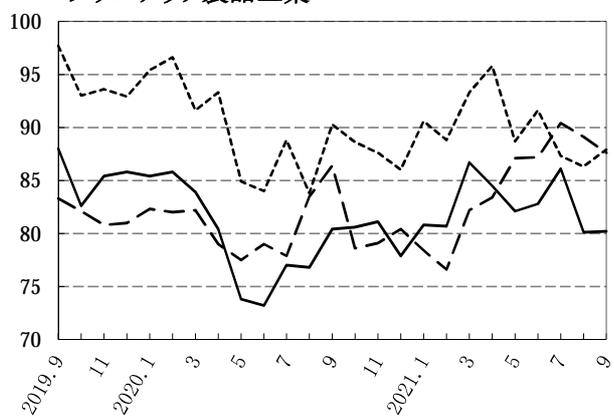
食料品工業



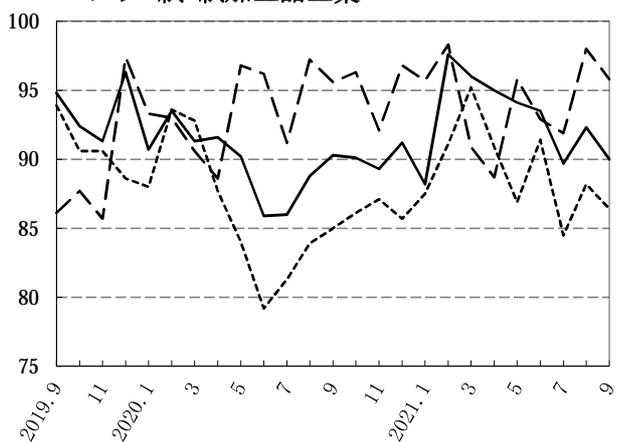
化学工業



プラスチック製品工業



パルプ・紙・紙加工品工業



注:「石油・石炭製品工業」「その他工業」は、秘匿に該当するため、掲載していません。

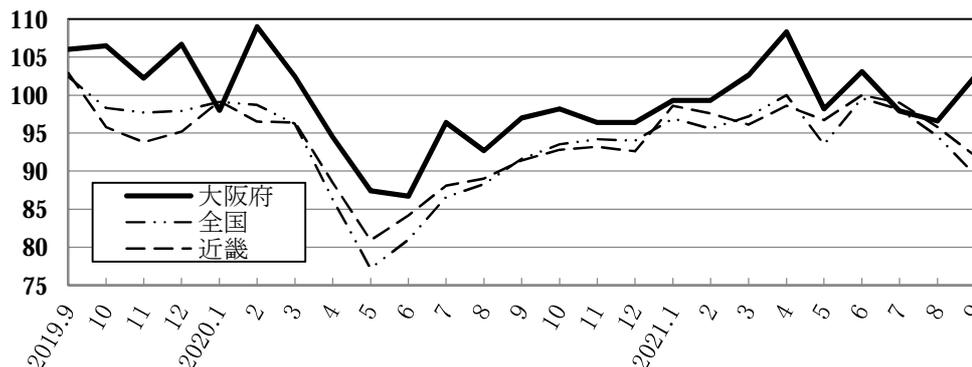
4 全国・近畿の状況(速報)

2015年=100

	大阪府		全国		近畿	
	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)	季節調整済指数	前月比(%)
生産	102.5	6.1	89.5	▲ 5.4	92.0	▲ 4.0
出荷	95.4	3.2	86.5	▲ 6.2	88.3	▲ 7.2
在庫	96.5	2.0	98.4	3.7	101.3	4.0

注:「全国」は経済産業省、「近畿」は近畿経済産業局が、それぞれ公表したもの

生産指数の推移



1 基準年

基準時及びウェイト算定年は、**2015年(平成27年)**です。

2015年(平成27年)基準の指数値は、平成**31年**1月速報(**2019年3月29日**公表)から公表しています。

2 数値・符号

(1)掲載している指数値は、当月は速報値、前月は確報値です。

(2)本文中及び統計表等で用いる符号については、次のとおりです。

「▲」…… 負数であることを示す。「X」…… 秘匿に該当することを示す。

3 年間補正

毎月の確報値の公表後に月別の実数値(経済産業省生産動態統計調査などの指数値の計算に利用するデータ)が補正されたため、**2019年**の年間補正を行いました。

補正後の指数値は、**2020年6月速報(2020年8月31日**公表)から公表しています。

2020年1月以降の指数値についても、**2020年**の年間補正により変更される場合があります。

4 季節調整

原指数には季節変動(操業日数や決算時期による生産増減、気候や社会風習(中元、歳暮など)による需給変動など**1年**間でほぼ規則的に繰り返される動き)が含まれており、原指数から季節変動分を除去したものを季節調整済指数といいます。

前年同月比や年単位の動向をみる場合には原指数、前月比や足下の動向をみる場合には季節調整済指数を利用します。

5 寄与度

ある業種(品目)の増減が業種(品目)トータルでの生産指数、出荷指数、在庫指数の伸び率を何ポイント押し上げ(押し下げ)ているかを示す数値です。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{今月のA業種(品目)の指数} - \text{前月のA業種(品目)の指数}}{\text{前月の業種(品目)トータルの指数}} \times \frac{\text{A業種(品目)のウェイト}}{\text{業種(品目)トータルのウェイト}} \times 100$$

▼詳細な統計データや工業指数については、大阪府ホームページをご覧ください。

大阪府ホームページ「大阪府工業指数」 <http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/iip/>

▼本資料についての問合せは下記へお願いします。

大阪府総務部統計課 情報企画グループ 工業指数担当 TEL:06(6210)9195(直通)